

## ETASPE KOMUY

1961年4月7日錄音

Pénanpe an Pánanpe an híne síran hike, sine an pe ta Pánanpe pis ta san akusu, (poro) poro etaspe yan híne an. híne, “ etaspe! aekómuy na! ” sekor hawean akusu, “ hokure enkomuy! ” sekor etaspe hawean hi kusu orano, akomúy pekor ikian kor oksutu ae a ae a híne oraun, tane etaspe arpa (hi) noyne ne hi kusu, “ hokure arpa, oksutu cimesu! ” sekor haweanan. tane etaspe herepasi wa arpa hi kusu os ene haweanan akusu, etaspe ene hawean hi. “ ho makanaketa? ” sekor hawean hi kusu, “ ‘ hokure arpa akor etaspe! ’ sekor, itakan hawe ne wa. ” sekor ne akusu, “ cinu ewen pe he un ciye! ” sekor hawean kor iruska kor hoyupu híne yan.

orowano kotcawot kiraan híne ikes anpa wa ek a ek a kor an a p, too mak ta payean akusu, nítek ka ta paskur sinep rew híne, “ hutne pínay kari, sep pínay kari, ka:k ka:k hutne pínay kari, ka:k ka:k sep pínay kari, ” sekor hawean kor an.

hi kusu oraun “ hutne pínay kari kiraan hi ne yak pirka nankor. ” sekor yaynuan pe ne kusu, ne hutne pínay turasi kiraan. akusu iyos etaspe ek a p, néa pínay hutne p ne kusu, ounoun híne iyos ek ka eaykap hi kusu oro ta sánan híne atoykokikkik híne arayke híne, orano kamihi auní un arura a arura a híne orano aepírka kor ánan.

ruwe ne akusu oro ta, sine an to ta, Pénanpe san híne, ene hawean hi, “ ineno wenkur ene a p mak eyki híne nispá ene? ” sekor hawean hi kusu, “ ek ipe kor aepáskuma na! ” sekor Pánanpe hawean akusu, “ hoski tasi cinu rok pe! ” sekor hawean kor, apa sam un kucir tek híne oraun, too Pénanpe pis ta san.

akusu, sonno ka suy etaspe yan híne an. hi kusu “ aekómuy na, etaspe! ” sekor hawean kor “ hetak hokure ikomuy un! ” sekor hawean. híne, orano, néa Pénanpe, etaspe komuy kor oksutu e a e a e a kor komuy pekor iki kor an ayne, etaspe herepasi repun.

hi kusu, “ hokure arpa, oksutu cimesu! ” sekor Pénanpe hawean. akusu, “ (homanak, ho . . . ) ho makanaketa? ” sekor etaspe hawean hi kusu, “ ‘ hokure arpa, akor etaspe! ’ sekor haweanan hawe ne wa. ” sekor

## トドのシラミ取り

ペナンペ(川上男)とパナンペ(川下男)がいました。あるとき、パナンペが浜に下りて行きますと、大きなトドがあがっています。そして、「トドさん! シラミをとってあげますよ!」と言いますと、「早く取っておくれ!」とトドが言いましたから、シラミを取るふりをしながら、トドのえり首のところを、むしゃむしゃ食べました。それから、もうトドが沖へ帰って行くようすなので、「とっとと行け、くびもげ野郎!」と言いました。もうトドは沖の方へ行っていましたので、あとから私がそう言いますと、トドが言いますには、「え、何だって?」と言うものですから、「『早くお行きなさい、トドちゃん!』と言ったのですよ。」と言いますと、トドは「耳が遠いわけじゃないんだぞ!」と言いながら、おこって、すっとんで、浜に上がってきました。

それから、私は逃げて行き、トドはあとからどんどん追いかけて来ましたが、ずうっと山奥まで行きますと、木の枝の上にカラスが一羽とまっていて、「狭い谷から、広い谷から、カァー、カァー、狭い谷から、カァー、カァー、広い谷から。」と鳴いていました。

そこで私は「狭い谷から逃げるのがいいだろう。」と思ったものですから、その狭い谷をさかのぼって逃げました。するとあとからトドが追いかけて来ましたが、その谷は狭いものですから、体がつかえてひっかかって、私のあとに続いて来ることができません。それで、私はそこに下りて行ってトドをぶん殴って殺して、それからその肉を家へ何回にも分けて運んで、それで裕福になっていきました。

そうしていたところ、ある日、ペナンペが川上の家からやって来て、言いますには、「おれと同じ貧乏人だったのに、どうやって金持ちになったのだ?」と言いますので、「来いよ、食べながら教えてやるから!」とパナンペが言いますと、「とっくに聞いたもの!」と言いながら、片足をあげて戸口の横にシャッとオシッコをひっかけて、それから、ずうっとペナンペは浜に下りていきました。

すると、やっぱりまたトドが浜にあがっていました。そこで「シラミをとってあげますよ、トドさん。」と言いますと、「さあ早く、シラミ取りしておくれ!」と言います。そこで、それから、そのペナンペは、トドのシラミをとりながら、そのえり首のところを、むしゃむしゃ食べながら、シラミを取るふりをしていました。それから、トドは沖へ戻っていきました。

そこで、「とっとと行け、くびもげ野郎!」とペナンペが言いました。すると、「え、何だって?」とトドが言いますので、「『早くお行きなさい、トドちゃん!』と言ったのですよ。」と言いますと、トドは「耳が遠いわけじゃないんだぞ!」と言いながら、おこって、

an akusu, “ cinu ewen pe he un ciye! ” sekor hawean kor, etaspe iruska kor hoyupu híne yan hi kusu orano, Pénanpe kira híne hemakasi wa arpa.

akusu too mak ta, nítek ka ta paskur sinep rew híne, “ ka:k ka:k hutne pínay kari, ka:k ka:k sep pínay kari, ” sekor hawean kor an hi kusu, Pénanpe ene yaynu hi, “ sep pínay kari kiraan hi ne yak tasi, sirsep wa kiraan enitan nek! ” sekor Pénanpe yaynu p ne kusu, pe ne kusu, sep pínay kari Pénanpe kira.

akusu nei pakno ka etaspe ikesanpa easkay pe ne kusu, Pénanpe osikoni híne, néa Pénanpe atoykorayke híne, tu ray wen ray wa isam.

Pénanpe ray wa isam ruwe ne kusu, tane oka Pénanpe iteki ikoysanpa yak pirka!

sekor an Pénanpe uwepeker, kuye hawe un.

ene an uwepeker, ekasi húci utar ye hi ne a wa.

pakno ka. *owari!*

すっとなで、浜にあがってききましたので、ペナンペは逃げて、山の方へ向かって行きました。

すると、ずうっと山奥に、木の枝の上にカラスが一羽とまって、「カー、カー、狭い谷から、カー、カー、広い谷から」と鳴いていましたので、ペナンペが思うには、「広い谷から逃げれば、広くて速く逃げられるぞ!」とペナンペは思ったものですから、広い谷からペナンペは逃げました。

すると、どこまでもトドは追いかけることができたものですから、ペナンペに追いついて、そのペナンペは、ぶっ殺されて、ひどい死に方で死んでしまいました。

ペナンペは死んでしまったのですから、今いるペナンペたちは、人真似をするんじゃないよ!

という、ペナンペの昔話を、私はお話したのですよ。

このような昔話をおじいさんおばあさんたちは語ったのでしたよ。

おしまい。オワリ!